

2018年度事業計画

基本方針

with you
2018

国民にとって安心・安全な歯科補てつ物等を持続的に供給することが、歯科技工士の使命と責任である。

その歯科技工士の環境整備は、ナショナルセンターの重要な活動であり、これまで、公益法人として社会の信頼に足る事業展開を図ってきた。このことを全ての歯科技工士が共有し、フラッグの下で一体になることが求められていることから、今年度は「(あなた)と共に」をキーワードに臨む。

また、様々な組織活動が有機的に動き始めていることから、さらに充実したものとするよう努める。

1. “日技新発展『7』プラン”の推進

- 計画工程の終盤になることから、『7』プラン推進委員会の進捗状況の評価と検証に沿って、不足のない対応を図る。
- 達成した具体的施策等の有用性について情報発信を積極的に行う。
- 工程表に沿って、実現を加速させるために設置した専門委員会等、『7』プランに関わるそれぞれの部門が連携して効率的に取り組む。
- 計画の進捗状況の周知等は、分かりやすい手法にするように努め、『7』プランの活性化を図る。

2. 公益社団法人としての円滑な会務運営

- 歯科技工士のナショナルセンターとして、公益事業をとおして、その存在を広く社会にアピールする。
- 状況の変化に伴う公益目的事業と各事業部門の事業内容等を精査し、変更が必要なものは準備対応する。
- 地域組織と連携し、会員が組織活動に一体感を持てる会務運営に努める。

3. 歯科技工士の環境整備に向けた取組み

- 歯科技工士を取り巻く厳しい現状を踏まえ、確かな改善を図るために、これまで以上に知見とデータを示せる体制作りを図る。
- 当面の課題である「製作技工に関する費用の考え方」、「歯科技工士学校養成所の修業年限の延長」についてこれまでの実績を踏まえ、引き続き支援者と協調して取り組む。
- 環境整備の原動力として不可欠な組織拡充について、様々な活動と協調して危機感を持って臨む。

なお、社会状況の変化に伴う歯科技工士を取り巻く課題は多岐に亘り、迅速な対応が求められるが、各々の事象の本質を見極め、ナショナルセンターとしてブレることなく正当な道を進むことに徹する。